

様式第2号（第7条関係）

会議録

会議の名称	令和6年度 第2回川島町総合振興計画審議会			
開催日時	令和6年11月26日（火）午前9時30分から10時30分			
開催場所	川島町役場 2階 中会議室			
議題	(1) 実施計画（令和7年～令和9年）及び後期基本計画施策・評価指標について (2) その他			
公開・非公開の別	公開（傍聴者0名）・非公開・一部非公開			
非公開の理由 (非公開の場合のみ)				
出席者	委員	神立委員、横川委員、猪鼻（芳）委員、猪鼻（昌）委員、石島委員 猪鼻（靜）委員、今井委員、小山委員、西村委員、矢田堀委員 田中委員		
	事務局職員	政策推進課 藤間課長、松本主幹、木村主査、笛木主事		
配布資料	会議次第、資料8～12			
審議会等の内容・概要				
1 開会 2 会長あいさつ 3 議事				
(事務局より議事に入る前に、川島町審議会等の会議の公開に関する要綱に基づき、会議は原則公開であることを説明する。なお、会議公開は議事より行うこととし、会議録を公開するが、発言委員名は記載しない旨で委員より了承を得る。)				
会長：議事に入る前に、議事録署名委員を指名する。神立委員、猪鼻（芳）委員にお願いする。				
(1) 実施計画（令和7年～令和9年）及び後期基本計画施策・評価指標について→議事の説明に先立ち、第1回審議会における質疑への回答を行った。				
(戦略目標1 まもる 評価指標「住み続けたいと思う町民の割合」)				
事務局：戦略目標1における評価指標について、コロナ禍での特異的な数値となっていないかとのご指摘があったが、当該項目については、本計画策定時に実施				

したアンケートであり、コロナ禍以前の集計がない。一方、当該項目の目標値を下げるとは適正でないと考えており、据え置きとしたい。後期計画策定にあたっては、昨今の状況を踏まえ、他の施策についても適切な目標設定を図つてまいりたい。

(戦略目標1 まもる 施策6 「福祉のまちづくり」)

事務局：55人のボランティアの内訳について確認したところ、社会福祉協議会の登録をしている福祉活動を行っているボランティアということであった。施策目標が地域福祉の担い手育成となっているため、本施策においては福祉ボランティアとして文言統一を図る。

(戦略目標2 つなぐ 施策7 「デジタル化の推進」)

事務局：町全体への申請件数については、現時点では把握できており、評価指標の見直しについては、継続検討とさせていただきたい。また、戦略目標3にもDX推進に係る施策があるため、結合も含めて検討したいと考えている。

→意見なし。戦略目標3及び4の説明に移る。(事務局にて資料8及び9を用いて説明。10～12は参考資料として説明は省略。以下、意見があった事業についてのみ記述する。なお、時系列でなく、施策順とする。)

(戦略目標3 つくる 施策2 「地域特性を活かした農業振興」)

委員：近年の異常気象等に伴い、作れるコメの品種等も見直しが必要なではと感じている。情報収集をお願いしたい。また、新規就農者支援も重要だが、遊休農地改善のためにも、町全体として農業者支援をお願いしたい。

事務局：農業は川島町を代表する事業であるので、いただいた意見を踏まえ、担当課と事業を検討してまいりたい。

(戦略目標3 つくる 施策6 「官民連携の推進」)

委員：目標に対する実績値が達成しているにも関わらず、B評価となっているため、わかりにくい。

事務局：誰が見ても同じような評価になるよう、定量的な評価に努める。

(戦略目標4 そだてる 重要施策1 「夢を育む新たな学校づくり」、施策3 「心と体を育む教育環境の整備・充実」)

委員：サブ指標として新たに設定したものについて、今後どういった形で評価するのか考えを伺いたい。

事務局：前期計画においては、評価はメインとなる指標の達成状況で評価することで考えている。サブ指標はあくまで参考である。なお、後期計画では、目標が曖昧である等の答申を踏まえ、当該サブ指標をメイン指標に変更予定である。

(戦略目標4 そだてる 重要施策2「社会を生き抜く人財の育成」、施策2「生きる力を育む学校教育の推進」)

会長：埼玉県学力・学習状況調査及び英検取得率について、経年的に低下傾向にあるが、分析はできているのか。

事務局：政策推進課としては把握できていない。今後、小中一貫教育を推進していく中で、分析及び施策を検討してまいりたい。

(3) その他

事務局：第1回及び第2回審議会でご意見いただいた内容を踏まえ、今後、答申という形で町長に提出する。答申の作成にあたっては会長と事務局に一任いただきたい。

→一同了承

4 閉会

署名	神立 賢一
	鶴島 芳行

